

## 試験結果報告書

山建プラント 株式会社 御中

島根県出雲市斐川町莊原2750-5  
株式会社ツチケン  
島根県東部建設試験センター  
TEL (0853)73-7137  
FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

### 記

試料名 : RC-40SP(鉄さい40%、瓦40%、Con10%、As10%)  
採取地 : 出雲市多伎町久村213-8

### 試験内容

骨材のふるい分け試験  
骨材の単位容積質量及び実積率試験  
粗骨材の密度及び吸水率試験  
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験  
土の液性限界・塑性限界試験  
CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

骨材試験結果一覧表		管理番号 241030
-----------	--	-------------

依頼者 山建プラント 株式会社	整理年月日 令和6年8月19日
採取地 出雲市多伎町久村213-8	整理担当者 津田 和宏 


試験名		試料名	RC-40SP (鈹さい40%、瓦40%、Con10%、As10%)		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗 粒 率 (F.M)	6.09		
JIS A 1103	微粒分量試験	微 粒 分 量 %	-		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単 位 容 積 質 量 kg/ℓ	1.63		
		実 積 率 %	73.6		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	-		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表 乾 密 度 g/cm <sup>3</sup>	2.32		
		絶 乾 密 度 g/cm <sup>3</sup>	2.21		
		吸 水 率 %	4.98		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	33.5		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	-		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘 土 塊 量 %	-		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑 性 指 数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		<sup>注1)</sup> 最適含水比 %	10.5		
		<sup>注1)</sup> 最大乾燥密度 g/cm <sup>3</sup>	1.875		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	-0.021	-0.010	-0.002
		貫入試験後含水比 %	14.9	13.7	12.9
		平均 C B R %	33.5	86.8	152.6
		<sup>注2)</sup> 修正 C B R %	71.8		

特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

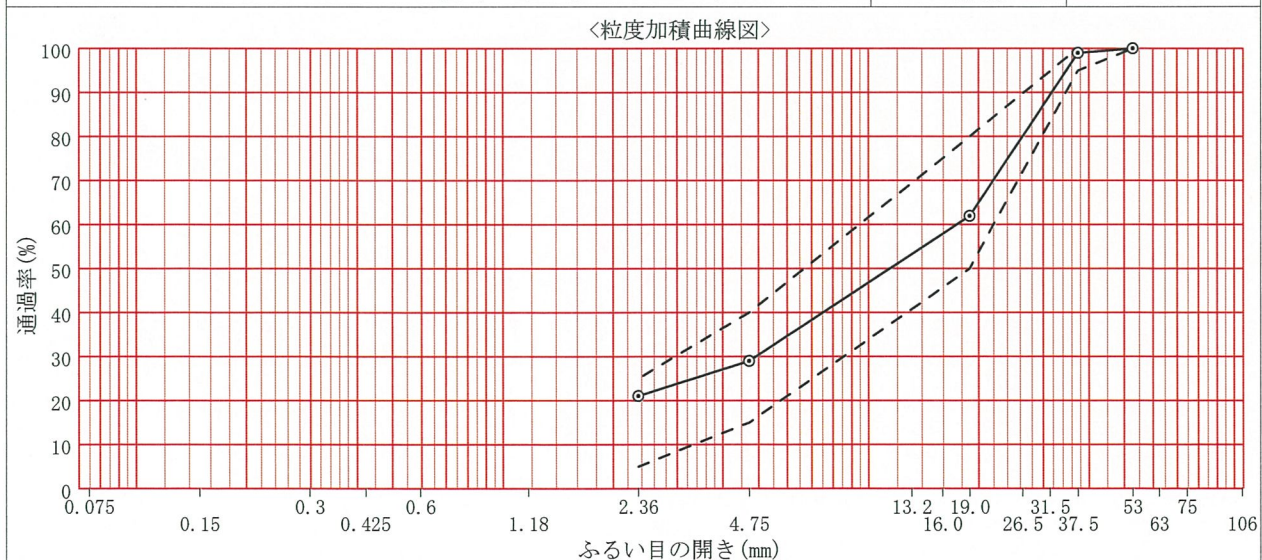
JIS A 1102	骨材のふるい分け試験	241030
------------	------------	--------

調査件名	材料試験	試験年月日	令和6年7月23日
試料名	RC-40SP(鉱さい40%、瓦40%、Con10%、As10%)	試験者	黒崎 淳 

試料の種類	RC-40	採取年月日	令和6年7月22日
試料の採取場所	出雲市多伎町久村213-8	採取者	山建プラント 株式会社
全乾燥試料質量	9746.9 g	ふるい分け方法	手動+機械

ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53	0.0	0.0	0	0	100
37.5	87.0	87.0	1	1	99
31.5	904.4	817.4	8	9	91
26.5	2120.9	1216.5	12	21	79
19.0	3725.8	1604.9	17	38	62
16.0	4339.3	613.5	6	44	56
9.5	5865.1	1525.8	16	60	40
4.75	6965.4	1100.3	11	71	29
2.36	7774.6	809.2	8	79	21
1.18	8190.6	416.0	4	83	17
0.6	8637.9	447.3	5	88	12
0.3	9091.5	453.6	5	93	7
0.15	9415.2	323.7	3	96	4
0.075	9572.3	157.1	2	98	2
以下	9746.9	174.6	2	100	0
計	9746.9	9746.9	100		

粗粒率 ( F . M ) 6.09



備考 (JIS A 5001 表2の規定による)

JIS A 1104	骨材の単位容積質量及び実積率試験	241030
------------	------------------	--------

調査名・目的 材料試験

試料名 RC-40SP(鉱さい40%、瓦40%、Con10%、As10%) 試験者 黒崎 淳 (黒崎 淳印)

採取地 出雲市多伎町久村213-8 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 山建プラント 株式会社 試験年月日 令和 6年 7月 23日

採取年月日 令和 6年 7月 22日 最大寸法 (mm) 40

骨材の表乾密度① 2.32 骨材の吸水率(%)② 4.98

骨材の絶乾密度①' 2.21

試験室の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)
	27	42		105
試料の状態	絶乾	棒突き	含 水 率 測 定 <sup>注(1)</sup>	無
記 事				

測 定 番 号	1	2	1	2
③ 容 器 の 容 積 (L)	10.07	10.07		
④ 容 器 の 質 量 (kg)	4.546	4.546		
⑤ ( 試 料 + 容 器 ) の 質 量 (kg)	20.866	20.976		
⑥ 試 料 質 量 ⑤ - ④ (kg)	16.320	16.430		
⑦ 含水率測定のための乾燥前の試料の質量 (g)				
⑧ ⑦ の 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)				
⑨ 単位容積質量 $\frac{⑥}{③}$ または $\frac{⑥}{③} \times \frac{⑧}{⑦}$ (kg/L)	1.62	1.63		
⑩ 平 均 値 (kg/L)	1.63			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 <sup>注(2)</sup> (kg/L)	0.01			
⑫ 実 積 率 $⑨ \times \frac{100+②}{①}$ (%)	73.3	73.8		
⑬ 平 均 値 (%)	73.6			
⑭ 平 均 値 か ら の 差	0.25			

注(1) 絶乾状態の試料を用いる場合又は試料の含水率が1.0%以下の見込みの場合は、含水率の測定は省略してよい。

(2) 試験は2回行い、その精度は、平均値からの差が0.01kg/L以下でなければならない。

備 考:

調査名・目的 材料試験

試験料名 RC-40SP(鉱さい40%、瓦40%、Con10%、As10%) 試験者 黒崎 博 (印)

採取地 出雲市多伎町久村213-8 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 山建プラント 株式会社 試験年月日 令和 6年 8月 2日

採取年月日 令和 6年 7月 22日 最大寸法 (mm) 40

試験室の状態	室 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 $\rho_w$ (g/cm <sup>3</sup> )
	29	105	21	0.9980

記 事

測 定 番 号	1	2	1	2
① 空 気 中 の 試 料 の 質 量 (g)	4644.5	4631.2		
② か ご と 試 料 の 水 中 質 量 (g)	3022.0	3031.6		
③ か ご の 水 中 質 量 (g)	384.1	384.1		
④ 試 料 の 水 中 質 量 (g)	2637.9	2647.5		
⑤ 表 乾 密 度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.31	2.33		
⑥ 平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.32			
⑦ 平 均 値 か ら の 差 (g/cm <sup>3</sup> )	0.01			
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)	4423.3	4412.3		
⑨ 吸 水 率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	5.00	4.96		
⑩ 平 均 値 (%)	4.98			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 (%)	0.02			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm<sup>3</sup>以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備 考:

絶 乾 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.20	2.22		
平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.21			
見 掛 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.47	2.50		
平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.49			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	241030
------------	------------------------	--------

調査名・目的 材料試験

試料名 RC-40SP(鉱さい40%、瓦40%、Con10%、As10%) 試験者 黒崎 淳治  
 採取地 出雲市多伎町久村213-8 試験場所 島根県東部試験センター  
 採取者 山建プラント株式会社 試験年月日 令和 6年 7月 24日  
 採取年月日 令和 6年 7月 22日 玉の数(個) 12  
 最大寸法(mm) 40 回転速度(回/分) 33  
 粒度区分 A 回転数(回) 500  
 鋼球質量 4991

試験日の状態	室温(℃)	湿度(%)	水温(℃)	乾燥温度(℃)
	27	40		105

記事

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	21	
2.5	5	8	
5	10	11	
10	15	16	1250
15	20	6	1250
20	25	17	1249
25	40	20	1252
40	50	1	
50	60		
60	80		
合計		100	① 5001
② 試験後、1.7mmふるいとどまった試料の乾燥質量(g)			3328
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			1673
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			33.5

備考:



調査名・目的 材料試験

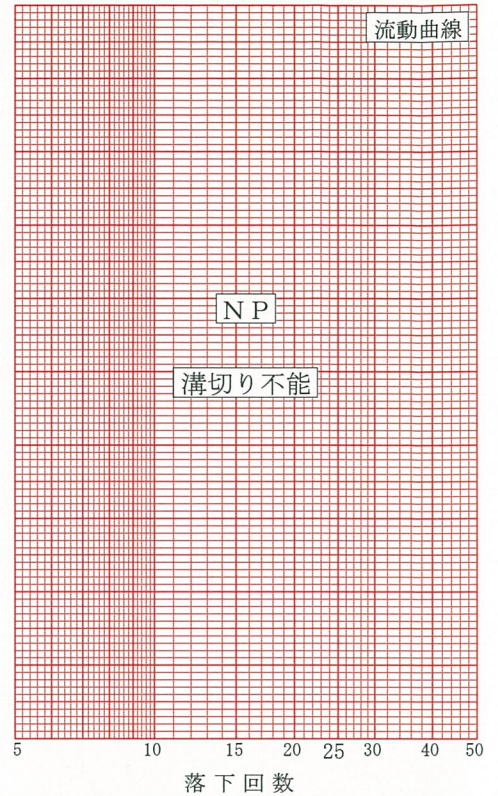
試験年月日 令和 6年 8月 1日

試料の採取場所 出雲市多伎町久村213-8

試験者 土江 真紀

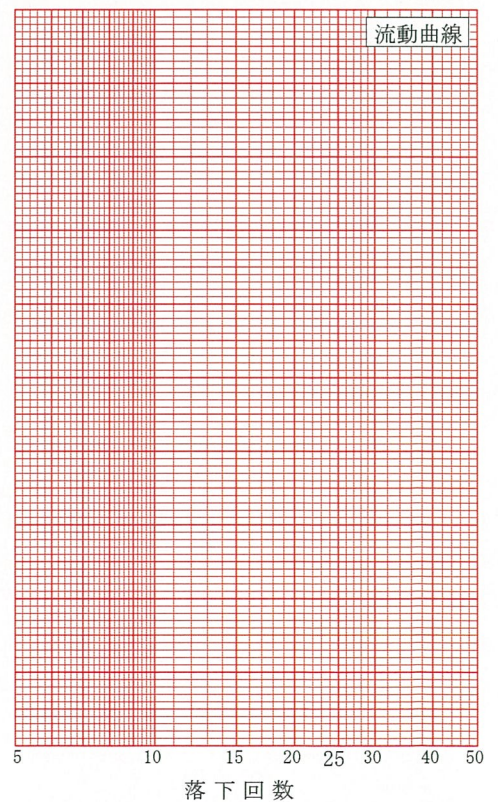
試料番号（深さ）		RC-40SP（鈹さい40%、瓦40%、Con10%、As10%）	
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験		ヒモ状にならず試験不能	
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
NP		NP	
塑性指数 $I_p$		NP	

(%)  
w  
比  
水  
含



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
塑性指数 $I_p$			

(%)  
w  
比  
水  
含



特記事項

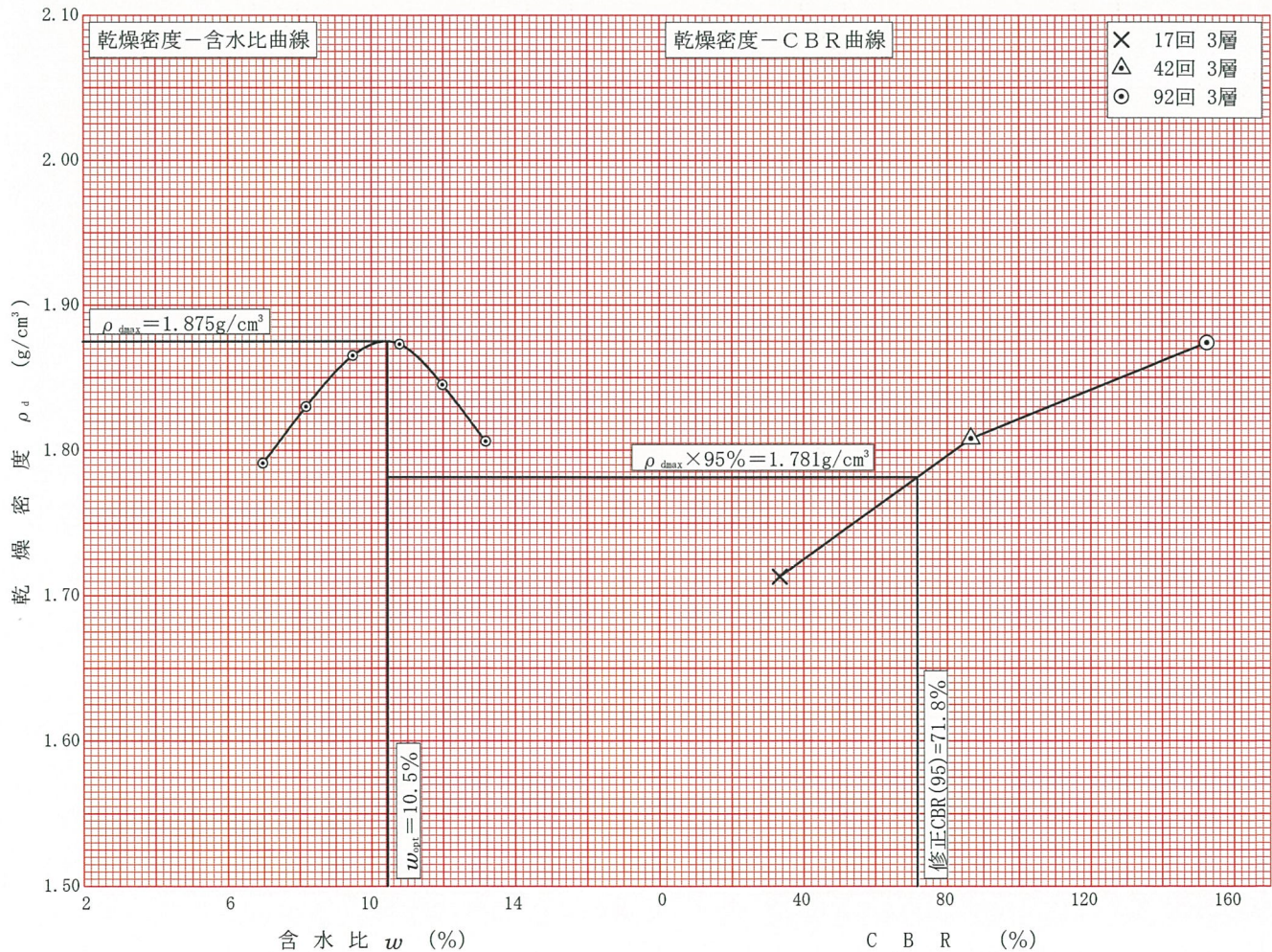


# 修正 C B R 試 験

241030

調査名・目的 材料試験 試験年月日 令和 6年 8月 19日  
 試料の採取場所 出雲市多伎町久村213-8 試 験 者 津田 和宏  
 試料番号(深さ) RC-40SP(鉋さい40%、瓦40%、Con10%、As10%) 試料の種類 RC-40

突 固 め 回 数	回/層	17 ( 3 層)			42 ( 3 層)			92 ( 3 層)		
供 試 体 No.		1	2		1	2		1	2	
乾 燥 密 度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.711	1.715		1.813	1.803		1.875	1.872	
平 均 値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.713			1.808			1.874		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		24.9	28.2		69.9	68.4		115.0	134.9	
平 均 値 %		26.6			69.2			125.0		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		31.9	35.1		88.4	85.1		150.3	154.8	
平 均 値 %		33.5			86.8			152.6		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>			1.875			締 固 め 度 %		
		最適含水比 $w_{opt}$ %			10.5			修正 C B R %		
								95		
								71.8		



**特記事項**

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)